

## 昔の江井島を語る

日 時 平成 29 年 3 月 26 日 13 時 30 分～15 時 30 分

場 所 江井島小学校コミセン会議室

主 催 文化遺産を活かした地域活性化事業

出席者 昭和 17 年生まれの西島・森地区の男性 7 名

### ○自宅から学校までの通学路

- ・ 森地区 寺前の細い道を通って友達と赤根川沿いに行き学校橋を渡って通学。橋を渡ると東島に郵便局があった。当時金曜幼稚園が郵便局の上手にあり毎週金曜日に行くのが楽しかった思い出がある。橋の手前にタバコ屋（駄菓子も販売）があった、1 日 5 円の小遣いで紙芝居などに使ってた。
- ・ 西島地区 江井島酒造の北側で東の蔵を通り公会堂を南にさがり火の見櫓（西島こども公園付近）を下り極楽寺の前を通り学校橋を渡った。夏の昼下がり両側に蔵がある細い道（魚住城跡標識付近）仄暗い静かな道を一人で歩いていると別の世界に引き込まれそうな妖しい思い出が印象に残っている。
- ・ 西島南地区 極楽寺の前の道より 1 本南の道で角に米屋左に

神戸銀行があり、学校橋を渡って通学。

○遊ぶための広場はどこにあったか、どんな遊びをしていたか。

・「明商の出来る前の土取り場で野球」

「今のながさわ酒館、たけやぶであそぶ」

「八幡さんの前の池でトンボとり」公会堂の南の池も

男子はみんな三木の肥後の守（ナイフ）を持っていた

カドきり・かわら投げ・ベッタン・バイ・釘さし・どうま・

ジャコ採り（どじょう・たにし）・カンけり等

犬とりと云う野犬を捕まえる職業の人がいた

○川や池や海の様子

夏、毎日海水浴、魚釣り（江井島漁港）

モリでアブラメを突いた、石をめくればタコも採れた。

○学校での勉強や遊びの様子

ふんどしで学校から直接海へ授業で遠泳（2キロくらい）があった。

昨日の新聞に載っていたが、



相撲取りの清水川が小学校6年生の時、江井島小学校に来たのを覚えている。

運動場に土俵を作り清水川と相撲を取った。

行灯掛け、江井島音頭で盆踊りも懐かしい。

### ○秋祭り

西島の祭りの後で、東島の祭りがあった。

乗り子は中学1年生（現在小4～小6）青年団が指導

泊まり込みで祭りの準備をした、かざりの番（高校時代）

屋台の音頭 江州、伊勢音頭あまり記憶にない。

屋台の布団昔は5枚あった



現在の屋台の布団は3枚（平成9年に新調）



柳井の屋台、伝承によると森地区から購入したといわれている。

（明石の布団太鼓より）森の屋台昭和25年廃絶（西島地区統合）

○その他

防空壕3歳～4歳頃、家の納屋に防空壕があったのを覚えている。

江井島酒造に湯が出ている所があり、近隣の住民が風呂の湯を採りに来ていた、魚住の中尾地区からも来ていた。

公民館の前で青年団が映画会を年2回ぐらいしていた。

如法寺の聖天さん（まつり）毎年4月1日でのど自慢大会や踊りなど大変賑わっていた。



今は、4月の第一日曜日檀家の人たちでまつりを継承している、参拝者には接待でおもちを配布している。

七夕かざり、お盆のお供え西島地区では海に流していた。

森地区ではお盆のお供えはお墓で燃やしていた。

小学校の帰り道ガマの油売りが来ていた、蛍光塗料の露天もよく見かけた。

ト部邸のまえに機雷が2～3年置いてあった、何処から持ってきたかどう処分されたか定かでない。



昭和13年の卒業写真に機雷が映っている写真がある。

住民に聴くと確かに講堂の前に置いてあったとのこと。

どんな経路でト部邸にいったか詳細は不明であるが、どうもこの写真の機雷らしい。

硫酸を積んだトラックが道路の穴に落ちた事件があった、タンクが海に落ちて爆発すると大変な騒ぎになったのを覚えている。